

JR 信越本線 安中・磯部駅間の新駅構想周辺のまちづくりについて 群馬県安中市とパナソニック ホームズグループ 2 社が覚書を締結

パナソニック ホームズ株式会社(以下、パナソニック ホームズ)、パナソニック ホームズ北関東株式会社(以下、パナソニック ホームズ北関東)、群馬県安中市(以下、安中市)は、2026 年 9 月 1 日、JR 信越本線 安中・磯部駅間の新駅構想周辺のまちづくりの推進について、覚書を締結しました。^{※1}

安中市では、新駅構想周辺の約 65ha を対象とした複合開発型のまちづくり構想が進められています。駅前広場や道路などの都市基盤整備に加え、行政機能を含む複合施設、商業施設、医療・福祉施設、住宅地などを段階的に整備し、持続的な発展と地域活性化につながる新たなまちづくりを目指しています。



まちづくりをイメージしたイラスト(安中市ホームページより引用)^{※2}

■覚書 概要

名 称 : 安中市新駅構想周辺のまちづくりに関する覚書
連携・協力事項 : 「駅まちエリア」、「安中南地区『あたらしいまちづくり』エリア」の土地利用計画、スケジュールその他の新駅構想周辺のまちづくり全般に関すること

新駅構想周辺のまちづくりの主要プロジェクトの一つ、「駅まちエリア」北東部では、新駅設置と連動した新たな拠点形成を目指し、商業地の整備に向けた取り組みが進められています。現在、市との優先交渉権者である株式会社フレッセイ^{※3}の要請を受け、パナソニック ホームズ北関東がまちづくりに参画。さらに福島県伊達市などで公民連携によるまちづくりに取り組んできたパナソニック ホームズも加わり、安中市が推進するまちづくりについて協議を重ねてきました。パナソニック ホームズが福島県伊達市で官民連携により推進する大規模複合開発プロジェクト「Up DATE City(アップデートシティ)ふくしま」^{※4}の視察や意見交換を通じて、地域課題の解決やエリア価値向上に向けたまちづくりの考え方を共有したことから、このたび 3 者による覚書を締結し、新駅周辺を中心としたまちづくりの全体構想について、調査・研究を進めていくこととなりました。

今後は、本覚書に基づき、土地利用計画や事業推進方策、地域課題の解決に資する各種サービスの検討などを進めるとともに、地域住民や事業者と連携しながら、地域の魅力と利便性を高める持続可能なまちづくりの実現を目指していきます。

■安中市新駅構想

安中市では、2026(令和8)年3月に策定した「あんなか T3 プロジェクト スタートアップビジョン」に基づき、JR信越本線 安中・磯部駅間に構想する新駅を核としたまちづくりを推進しています。T3 は「集う・つながる・高まる」を意味し、新駅周辺の「駅まちエリア」を中心に、「安中南地区」や既存市街地と連携しながら、地域全体の魅力と価値の向上を目指す取り組みです。

駅まちエリアでは、商業・交流・交通機能の集積によるにぎわいの創出や交通結節機能の強化を図るとともに、道路、公園などの都市基盤整備や快適な居住環境づくりを推進します。現在、土地利用や導入機能、事業手法などの具体的な検討が進められており、西毛広域幹線道路全線開通及び新駅開業目標を見据え、地域住民・事業者・行政が連携した持続可能なまちづくりを進めています。

◎安中市ホームページ:新駅まちづくり構想(あんなか T3 プロジェクト)を推進しています

<https://www.city.annaka.lg.jp/page/19386.html>

■安中市について

群馬県西部に位置し、長野県軽井沢町に隣接する交通の要衝です。北陸新幹線や上信越自動車道が通り、首都圏へのアクセスも良好。磯部温泉や碓氷峠のめがね橋、碓氷峠鉄道文化むらなど、歴史・観光資源に恵まれた自然豊かなまちです。

所在地	群馬県安中市安中2丁目13番7号(本庁舎)
市長	岩井 均(ひとし)
総面積	276.31km ²
人口	51,320人(2026年7月末現在)
交通機関	JR北陸新幹線 安中榛名駅、JR信越本線 安中駅・磯部駅・松井田駅・西松井田駅・横川駅、関越自動車道 高崎IC、上信越自動車道 富岡/松井田妙義/碓氷軽井沢 各IC

■パナソニック ホームズについて

1963年の創業以来、暮らしを守る「強さ」と「暮らしやすさ」を備えた住まいを提供しています。「暮らしをつくり、ひとをつくる」を存在意義として地域・社会に誠実に向き合い、誰もが暮らしやすい住まい、まちづくりを通じてより良い社会の実現を目指しています。

住所	大阪府豊中市新千里西町1丁目1番4号
設立	1963年7月1日
代表	代表取締役社長 藤井 孝
主な事業	・建築請負部門:戸建住宅・賃貸集合住宅などの建築工事、リフォーム工事の請負及び施工 ・不動産事業部門:分譲用土地・建物およびマンションの販売、不動産の仲介・賃貸管理 ・住宅システム部材販売部門:工業化住宅のシステム部材の製造および販売

■パナソニック ホームズ北関東について

1979年の設立以来、群馬県・栃木県・茨城県を中心に、住宅の販売・設計・施工からアフターメンテナンス、リフォーム、まちづくりまで幅広く展開。パナソニック ホームズグループの一員として、地域に根差した住環境づくりを通じて、豊かで持続可能な社会の実現を目指しています。

住所	栃木県宇都宮市平出町4067番地3
設立	1979年9月20日
代表	代表取締役社長 大田 和男
主な事業	パナソニック ホームズの販売・設計・施工・アフターメンテナンス・リフォーム・宅地分譲・医療福祉施設建築事業・賃貸住宅管理等

- ※1: 本覚書は、対象エリアのまちづくりに向けた検討を深めるためのものであり、他の事業者の参入を妨げたり、制限したりするものではありません。
- ※2: イラストは、安中市の市民ワークショップ等で得られた意見を参考に作成されたものです。
引用元: 安中市ホームページ <https://www.city.annaka.lg.jp/page/19386.html>
- ※3: 2025 年(令和 7 年)4 月 22 日に、安中市碓氷川右岸拠点商業地への出店に関する公募型プロポーザルにおいて、株式会社フレッセイが優先交渉権者に決定。
- ※4: パナソニック ホームズが福島県伊達市・54 の企業団体と共に推進する、総面積約 14.1ha の大規模複合開発プロジェクト。2023 年 10 月に街びらきし、福祉施設、認定こども園、商業施設、複合施設、214 戸の戸建街区で構成されています。中心施設となる公民連携の CCAC「U-プレイス伊達」を軸に、多世代交流と生涯活躍を促す「健幸と生涯活躍のまち」の実現を目指し、地域課題の解決と先進的なタウンマネジメントのモデル形成を進めています。(プレスリリース 福島県伊達市高子地域に『健幸と生涯活躍のまち』をつくり『想像を超えた暮らし』の実現を目指す大型分譲地『Up DATE City (アップデートシティ) ふくしま』街びらき <https://homes.panasonic.com/company/news/release/2023/1029.html>)

*** 本件に関するお問い合わせ先 ***

■パナソニック ホームズ株式会社 宣伝・広報部 ブランド宣伝・広報課 川原

TEL:080-2107-8588 / E-mail:kawahara.mai@panasonic-homes.com

HP:<https://homes.panasonic.com/company/news/release/>

■安中市 まちづくり部 都市計画課 計画係 清水

TEL:027-382-1111(内線 1211) / E-mail:toshikeikaku@city.annaka.lg.jp

HP:<https://www.city.annaka.lg.jp/>